



80歳の方が「名前忘れちゃうからここに書いて」 多摩の会ニュースより

革新都政をつくる多摩の会は、26日までにニュースを5号発行し、取り組みの状況を交流しながら運動を進めています。(以下、ニュースから)

24日には、永山駅に宇都宮けんじさんを迎え街頭宣伝を行い、25日には、多摩センター駅でプラスターに横断幕、のぼり旗を掲げながら「宇都宮さんをよろしく」と声をかけながらビラを配布。明らかにビラの受け取りがよくなっています。

★80歳の方が「名前忘れちゃうからここに書いて」と言ってくれました。絶対に入れてくれるそうです。

★プラスターをじっと見ていく人はチラシを受け取ってくれる。★「宇都宮さんに入れます。」と通って行く人が何人もいました。★ビラを配っていると話しかけてくる人が何人もいました。結構、対話になりました。

ニュースでは24日の宇都宮さんの話を引用して次のように訴えています。

「宇都宮さんは『一人の声が社会を変えた。都政も変えられる』と検察庁法案を廃案に追い込んだツイートの力を紹介されました。『皆さんが輪を拓いていただければ必ず勝てる』との訴えに、自信と確信を感じ取れました。一人ひとりが候補者になったつもりで闘いきれるか、ここにカギがあるのでは。」と… がんばりましょう。

府中では… 「うつけん・府中勝手連」 は連日宣伝をしています。

27日午後も26名が府中駅けやき並木口、ル・シーニュ前、二階南デッキで法定2号ビラを配りメガホンで宣伝。立憲民主の西宮・前川、共産の赤野市議らも参加。「都知事選投票日は8日後の7月5日、日曜日です。期日前投票、市役所では今日、明日の日曜も午後8時まで出来ます。みなさん選挙に行きましょう。都知事はたたかう弁護士宇都宮けんじよろしく」「東京だけど宇都宮、弁護士だけどけんじさん、ろしくお願いします」と訴えました。

共産党は27日午前フォーリス前で赤野、竹内市議先頭に「宇都宮」宣伝。東京民報号外「1400万都民の生存権まもる弁護士(元日弁連会長)」を配り、メガホンで



「共産党も応援しています、都知事には宇都宮けんじ弁護士。」と訴えました。

7月1日(水)午後2時15分~3時、宇都宮候補がけやき並木に来ます。「府中勝手連」は1時45分から事前宣伝を行います。

立川駅前

27日5時から立川駅北口デッキ上での宇都宮健児さんの街頭演説に多くの市民、買物客が足を止め聞き入っていた。地元立川の市民連合・医療従事者・とや英津子都議から、今の矛盾だらけの都政についての批判、思いが語られた。

前川喜平さんからは『安部政権、小池都政が強行した一斉休校は、子どもたちに多大な負担とストレスを強いたのは大きな誤りと批判。学校の教職員へのPCR検査実施などしっかり対応し、実態把握すれば一斉休校する必要はなかった。宇都宮さんは、学校給食無償化を訴えており大賛成だ』との話には聴衆も納得の声が広がった。

宇都宮さんは、『テレビ討論会が一切ないのはマスコミの怠慢である。』

小池さんは関東大震災での朝鮮人虐殺への否定的



姿勢へのネット討論会での批判に明快な反論はできなかった。その政治姿勢は批判せざるを得ない。

「私たちは微力であるが無力ではない」残る後半戦全力で頑張ろう』との訴えに大きな声援が響いた。